

国際呼吸保護学会 (ISRP) 日本支部
日本呼吸用保護具工業会 共催



2021年度呼吸保護に関する研究発表会
実行委員長 鈴木 克巳
(公益社団法人産業安全技術協会)

2021年度呼吸保護に関する研究発表会のお知らせ

今年も昨年に引き続きコロナ感染に話題が集中し、昨年以上に感染が拡大し感染者が130万人に達しています。未だに収束の見通しが付かない状況で平穏な日常を送れるようになるにはもう少し時間がかかるようです。昨年との違いは感染のメカニズムがある程度解明され、私たち自身が出来る感染予防としてはワクチン接種、マスクの着用、手指消毒、飛沫の拡散防止等を心掛ける事でしょうか。一般人にとってマスクとは何か日常とは違った出来事等に見舞われるたびに注目されてきました。ただ、今回の注目度は今までとは様子が違っているような感じがいたします。一般人も医療従事者もマスクの着用に関してフィットの重要性を認識するようになってきています。特に医療従事者においてはより防護性能の高い電動ファン付き呼吸用保護具(PAPR)を着用している映像が紹介され、PAPRの有効性の高さ、使用勝手の良さが明らかになったのではないのでしょうか。労働衛生分野においても金属アーク溶接等作業従事者は1年以内ごとに1回適切に装着されていることを確認することが義務化されました。そのためにフィットテストマニュアルが発刊され、マスクフィットテスト実施養成研修が始まります。ゆえに呼吸用保護具の要求事項に万人の顔にフィットするフィット性能の高いマスクが要望され、さらなる呼吸保護の発展が期待されているように感じられます。

さて、研究発表会の開催に当たり、従来通りの対面式は難しく、残念ではありますが今年もオンラインで開催することにいたしました。オンラインでの開催であっても例年通り、会員各位の呼吸保護に関する研究成果の発表を期待するとともに、講演および呼吸保護に興味のある多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

日 時 : 2021年12月9日(木) 13:30 ~ 17:00 オンライン開催(zoom 利用)
※開始・終了時刻はプログラムの都合により変更する可能性があります。
国際呼吸保護学会日本支部ホームページ(<http://square.umin.ac.jp/isrp/>)にて
ご確認下さい。

参加費 : 無料

特別講演 : 「JIS T 8150:2021(呼吸用保護具の選択, 使用及び保守管理方法)に導入された
新しい事項について」
株式会社重松製作所
顧問 山田 比路史 氏

一般研究発表：4～5 題を予定

※本案内にて募集いたします

一般研究発表の申込について：

E-mail にて受け付けいたします。

isrp.japan@gmail.com までお申し込みください。

件名：一般研究発表申込

本文に以下を必ず記載してください。

①氏名 ②会社・団体名 ③部署 ④役職 ⑤電話番号 ⑥E-mail アドレス ⑦発表演題

申込締切 10 月 8 日(金)

※ 当日の発表は、事務局(都内)にお越しいただき、事務局の PC を使用して行っていただきます。

参加(聴講)の申込について：

E-mail にて受け付けいたします。

isrp.japan@gmail.com までお申し込みください。

件名：参加申込

本文に以下を必ず記載してください。

①氏名 ②会社・団体名 ③E-mail アドレス

申込締切 11 月 26 日(金)

※ 聴講に関して必要な情報等については E-mail にてご案内いたします。

※ 1 台の PC、タブレット端末で複数名の聴講を可能といたしますが、参加人数把握のため、聴講される全ての方のご氏名をお知らせいただけますようお願いいたします。

なお当日のプログラム、一般研究発表の演題等につきましては、随時、国際呼吸保護学会日本支部ホームページに掲載してまいります。

<http://square.umin.ac.jp/isrp/> のご確認をお願いいたします。

問合せ先：isrp.japan@gmail.com

2021 年度呼吸保護に関する研究発表会 実行委員

株式会社重松製作所 安藤 眞理 TEL:03-6903-7526

国際呼吸保護学会日本支部 事務局

ミドリ安全株式会社 山本 多絵子 TEL:03-3442-8298

日本呼吸用保護具工業会 事務局

政野 祐一 TEL:03-5804-3125